



福岡医発第 744 号 (地)
令和 6 年 6 月 6 日

各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会
会 長 蓮 澤 浩 明
(公 印 省 略)

サイバーセキュリティ演習のご案内

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

さて、標記の件につきまして、別添のとおり総務省九州総合通信局より連絡がありました。

本件は、総務省から委託を受けた国立研究開発法人情報通信研究機構 (N I C T) がサイバーセキュリティ演習 (実践的サイバー防御演習 (C Y D E R)) を開催する旨を通知するものです。

急速に進化するサイバー攻撃に対抗するためには、最新のセキュリティ対策の知識と実践的なスキルが不可欠であり、本演習では、サイバーセキュリティの基礎から高度な技術までを体系的に学ぶことができます。

また、病院関係者には、オンライン演習 (プレC Y D E R) の受講をお勧めされており、この演習は、隙間時間の動画視聴でセキュリティの基礎知識を身に付けることができるため、これまで業務や地理的な都合により演習への参加が難しかった方や、サイバーセキュリティの基礎からじっくり学びたい方に最適とのことです。詳細は添付資料をご参照ください。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただき、貴会会員への周知方よろしくお願いいたします。

なお、

- 1) お申込みは、国立研究開発法人情報通信研究機構 (N I C T) の W e b サイト (<https://cyder.nict.go.jp/>) にて受け付けられています。
- 2) 受講費用については、病院関係者 (国の機構、地方公共団体等に所属されている方を除く) は、オンライン演習 (プレC Y D E R) 1 受講 11,000 円 / 人となっております。

小郡三井医師会より

医療情報システム担当理事 柳 大三郎
会長 島田昇二郎

令和6年5月20日

福岡県医師会 殿

サイバーセキュリティ演習のご案内

拝啓 新緑の候 皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、総務省から委託を受けた国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）がサイバーセキュリティ演習（実践的サイバー防御演習（CYDER））を開催する運びとなりましたので、ご案内申し上げます。

急速に進化するサイバー攻撃に対抗するためには、最新のセキュリティ対策の知識と実践的なスキルが不可欠です。本演習では、サイバーセキュリティの基礎から高度な技術までを体系的に学ぶことができます。

なお、病院関係者の皆様には、オンライン演習（プレ CYDER）の受講をお勧めいたします。この演習は、隙間時間の動画視聴でセキュリティの基礎知識を身に付けることができるため、これまで業務や地理的な都合により演習への参加が難しかった方や、サイバーセキュリティの基礎からじっくり学びたい方に最適です。

詳細は添付資料（国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）の報道発表資料とプレ CYDER のチラシ）のとおりです。

<お申込み>

お申込みは、国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）の Web サイト（<https://cyder.nict.go.jp/>）にて受け付けています。

<受講費用>

病院関係の方（国の機関、地方公共団体等に所属されている方を除く）

◎プレ CYDER：1 受講 11,000 円／人

ご多忙の折とは存じますが、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

敬具

【本件に関するお問い合わせ先】

総務省九州総合通信局総務部サイバーセキュリティ室 瀬戸口 正

住所：熊本市西区春日 2-10-1

電話：096-326-7848

e-mail：security-kyushu@soumu.go.jp



サイバー攻撃のNEWSを聞いても言葉の意味が分からないんだけど、そんな自分でも受講できるコースってあるのかな…

新しくできたCSIRTに配属されたけど、何をしたらいいか分からなくて・・・
基本から学べるコースってあるの？



基礎の基礎から学べるCYDER。。。
その名も

プレCYDER

**5/21
開講**

「地方公立病院を襲うランサムウェア編」を提供！

※2023年度に提供したものと同一内容となります

対象	セキュリティインシデント(事件)への対応について基礎から学びたい方
特長	実際の事件に学ぶケーススタディ＋基礎知識
受講環境	Webブラウザとインターネット接続環境があれば受講可能（オンライン受講）

プレCYDER概要

5/21
受付開始

受講可能期間 2024/5/21~2024/7/19

想定受講時間 最短3時間（複数回に分けて受講できます！）

難易度 基礎の基礎から学べます

学習方法 e-learning + ビデオガイド視聴

受講対象者 全ての組織の方

※国の機関、独立行政法人、指定法人、地方公共団体の職員の方は、
受講料はかかりません。集合演習と組み合わせても無料で受講できます。

※情報システム担当以外の方も受講可能。DX推進ツールとして活用できます。

お勧めポイント

動画を
観てね！



セキュリティの基礎の基礎から学びたい方に最適です！

・実際に起きた事例をもとに具体的にポイントを説明

→事件の内容を確認しながら、適切な対処方法だけでなく、自組織で必要な備えについても学べます。セキュリティの用語の理解も進みます。

・短時間で要点を押さえられる演習プログラム

→10分程度の複数動画で構成。隙間時間に分割受講可能。

・経験豊富な講師の丁寧な解説

→理解が曖昧だったことや、今更聞けない基本的なことを分かりやすく説明。動画内のクイズでテンポ良く理解が深まります。

<お問合せ先>

国立研究開発法人 情報通信研究機構（NICT）

ナショナルサイバートレーニングセンター

Tel : 042-327-5612 E-mail: cyder@ml.nict.go.jp

CYDER 

2024 年度 実践的サイバー防御演習「CYDER」の受講申込受付を開始

国立研究開発法人情報通信研究機構エヌアイシーティー（NICT、理事長：徳田 英幸）ナショナルサイバートレーニングセンターは、2024 年度の実践的サイバー防御演習「CYDER」^{*1}の年間開催日程を発表しました。本日から、集合演習 A コース（7～9 月開催分）の申込受付を開始しました。お申込みは、CYDER の Web サイト（<https://cyder.nict.go.jp/>）にて受け付けています^{*2}。

また、2024 年度はオンライン演習「プレ CYDER」の受講対象者を拡大し、重要社会基盤事業者や民間企業の方も受講可能となります^{*3}。

^{*1} CYDER（サイダー）：CYber Defense Exercise with Recurrence（サイバー防御反復演習）

^{*2} 今回のご案内は、CYDER をスムーズに受講いただけるように、年間開催日程の予定をお知らせするものです。状況によっては、今後、内容に変更が生じる可能性があります。最新情報は CYDER の Web サイトをご確認ください。

^{*3} プレ CYDER は、「地方公立病院を襲うランサムウェア編」を 5 月 21 日（火）～7 月 19 日（金）に、新コンテンツ（開発中）を 10～1 月に開講予定です。

1 CYDER について

CYDER は、組織がサイバー攻撃を受けた際のインシデント対応を学習する実践的サイバー防御演習です。NICT のサイバーセキュリティ研究で得られた技術的知見と大規模計算環境を最大限に活用し、国の機関、地方公共団体、重要社会基盤事業者等を対象として、政府のサイバーセキュリティ戦略等の方針や最新のサイバー攻撃事例に基づいた演習プログラムを提供しています。

インシデント発生時の対応手順と具体的な対処について実践的に学ぶことで、組織としての平時の備えや被害を抑えるための組織的な対応方針等の実務に応用できる気付きや知見が得られます。



集合演習のイメージ

2 2024 年度 CYDER コース概要

ご自身の受講目的やスキル等に合わせてコースをお選びいただくことが可能です。

1) 集合演習

会場で実施する「集合演習」の各コースでは、最大 4 人でチームとなり、組織のネットワーク環境を模した仮想環境で擬似的に発生させたサイバー攻撃に対し、インシデント対応手順を実践します。マルウェア感染や情報漏えい等のインシデント対応において求められる分析・判断・報告等に必要なスキルが身に付きます。

コース名 (レベル)	受講対象者 ^{*4}	身に付くスキル
A コース (初級)	・情報システム担当の経験 2 年以内相当の知識をお持ちの方 ・CSIRT において関係部署や他組織との連絡調整、分析や対応方針検討等のインシデント対応作業を補助する役割を担う方	・インシデント発生時の対応の流れを理解できる ・ベンダーからの報告書を読み解き、ベンダーとの円滑な情報連携ができる ・事前の備えとして何をすればよいかを理解できる
B コース (中級)	・情報システム担当の経験 2 年以上相当の知識をお持ちの方 ・A コースを受講済みの方	・CSIRT の他のメンバー、上司、ベンダー等と適切に情報共有し、インシデント発生時に自ら進んで対応ができる

	・CSIRT において関係部署や他組織との連絡調整、分析や対応方針検討等のインシデント対応作業を担う方	・パソコン、サーバー、ネットワーク機器等のログを監査できる、若しくは監査作業の内容を把握できる ・自組織のセキュリティポリシーを見直すことができる
C コース (準上級)	・情報システム担当の経験 3～4 年以上相当の知識をお持ちの方 ・B コースを受講済みの方 ・インシデント分析や対処法及び予防策の検討に必要な知識・スキルを深掘りしたい方	・インシデント対応時に集まる情報を、その背景を含めて読み解くことができる ・インシデント対応時やその前後において、CSIRT の他のメンバー、上司、ベンダー等に適切な指示・報告・調整を行うことができる ・自組織のセキュリティポリシーを策定し、適切な対策を導入することができる

*4 上記は、コースを検討いただく際の目安であり、いずれかを満たしていると演習をスムーズに受講いただくことができます。

2) オンライン演習

オンライン演習は、個人向け独習型の演習内容で、マルウェア感染や情報漏えい等のインシデント対応において前提となる知識やトレンド等が学べます。今年度、受講対象者を拡大する「プレ CYDER」は、隙間時間の動画視聴でセキュリティの基礎知識を身に付けることができるため、これまで業務や地理的な都合により集合演習への参加が難しかった方や、セキュリティの基礎の基礎からじっくり学びたい方に最適です。また、CSIRT 部門全員が受講する基礎研修として利用することも可能です。

コース名	受講対象者	身に付くスキル
プレ CYDER	・CSIRT / 情報システム課に配属されたばかりの方 ・IT / DX 推進リーダー、個人情報を取り扱う方、一般職員 ・組織の幹部層、経営層の方	・CSIRT 担当者として知っておきたい基礎的な事項を短時間で習得できる ・基礎的なセキュリティ用語や、ベンダーの報告書内の用語を理解できる ・インシデント対応への組織的な備えの重要性を理解できる

3 2024 年度 CYDER 開催概要

本日から、集合演習 A コース(7～9 月開催分)の申込受付を開始しました。お申込みは、CYDER の Web サイト(<https://cyder.nict.go.jp/>)にて受け付けています。また、その他のコースの申込受付開始時期等の最新情報も、同じ Web サイトにて随時お知らせします。

1) 対象: 国の機関、地方公共団体、重要社会基盤事業者等の情報システム担当者、セキュリティ管理者、CSIRT 担当者等

2) 開催時期等

集合演習: 全国 47 都道府県において合計 100 回程度開催予定です(詳細日程は別紙参照)。

コース名	レベル	主な対象組織	期間		開催時期	回数	開催エリア
			事前学習	演習			
A コース	初級	全ての組織	2～5 時間 程度	1 日間	7～1 月	64 回	全国 47 都道府県
B-1 コース	中級	地方公共団体			10～1 月	18 回	全国 11 地域
B-2 コース		国の機関、 重要社会基盤 事業者等			1 月	13 回	東京・名古屋・ 大阪
C コース	準上級	全ての組織		2 日間	11～1 月	5 回	東京・大阪

オンライン演習: プレ CYDER は、「地方公立病院を襲うランサムウェア編」を 5 月 21 日(火)～7 月 19 日(金)に、新コンテンツ(開発中)を 10～1 月に開講予定です。

コース名	レベル	主な対象組織	期間		開催時期	開催エリア
			事前学習	演習		
プレ CYDER	—	全ての組織	なし	2～3 時間 程度	地方公立病院を襲う ランサムウェア編 5～7 月	全国 (職場・ご自宅等)
					新コンテンツ(開発中) 10～1 月	

3) 受講費用

所属組織	対象コース	費用(税込)
国の機関、地方公共団体等に 所属されている方 ^{*5}	全コース	無料 ^{*6}
上記以外の法人・団体に所属 されている方	A コース / B コース	1 受講 77,000 円/人
	C コース	1 受講 121,000 円/人
	プレ CYDER	1 受講 11,000 円/人

^{*5} 国の機関、地方公共団体、独立行政法人、指定法人(特殊法人・認可法人のうち、サイバーセキュリティ戦略本部が指定する 9 法人)。ご所属の法人・団体が無料対象かどうか不明な場合は、CYDER の Web サイトの FAQ (<https://cyder.nict.go.jp/faq/>) をご確認ください。

^{*6} 無料受講の対象組織であっても、年度内に複数回受講される場合には一部制限がございます。詳細は FAQ をご確認ください。

< 本件に関する問合せ先 >

サイバーセキュリティ研究所
ナショナルサイバートレーニングセンター
サイバートレーニング事業推進室
Tel: 042-327-5612
E-mail: nct@ml.nict.go.jp
URL: <https://cyder.nict.go.jp/>

< 広報 >

広報部 報道室
E-mail: publicity@nict.go.jp

別紙: 2024 年度 CYDER 集合演習開催日程

Aコース (64回)

	都道府県	開催地	回数	開催日①	開催日②	開催日③	開催日④
1	北海道	①札幌、②函館	2	8/30	9/6		
2	青森	青森	1	9/11			
3	岩手	盛岡	1	10/2			
4	宮城	仙台	2	7/19	10/4		
5	秋田	秋田	1	9/27			
6	山形	山形	1	10/16			
7	福島	郡山	1	10/8			
8	茨城	水戸	1	7/17			
9	栃木	宇都宮	1	7/23			
10	群馬	前橋	1	10/10			
11	埼玉	さいたま	1	10/24			
12	千葉	千葉	1	11/21			
13	東京	東京	8	7/9 10/10	8/9 11/27	8/29 12/10	9/3 1/10
14	神奈川	①横浜、②小田原	2	8/2	11/12		
15	山梨	甲府	1	9/5			
16	新潟	新潟	1	9/18			
17	長野	①長野、②塩尻	2	7/26	10/22		
18	富山	富山	1	9/20			
19	石川	金沢	1	9/10			
20	福井	福井	1	9/27			
21	岐阜	岐阜	1	9/10			
22	静岡	静岡	1	9/6			
23	愛知	名古屋	3	7/30	10/17	11/28	
24	三重	津	1	10/2			
25	滋賀	大津	1	9/25			
26	京都	京都	1	9/13			
27	大阪	大阪	4	8/6	10/24	11/13	12/3
28	兵庫	神戸	1	10/16			
29	奈良	奈良	1	9/3			
30	和歌山	和歌山	1	9/13			
31	鳥取	倉吉	1	10/11			
32	島根	出雲	1	9/18			
33	岡山	岡山	1	9/20			
34	広島	広島	1	8/30			
35	山口	山口	1	8/2			
36	徳島	徳島	1	10/8			
37	香川	高松	1	10/4			
38	愛媛	松山	1	8/28			
39	高知	高知	1	9/26			
40	福岡	福岡	2	7/31	12/10		
41	佐賀	佐賀	1	11/14			
42	長崎	長崎	1	11/1			
43	熊本	熊本	1	11/12			
44	大分	大分	1	11/20			
45	宮崎	宮崎	1	11/7			
46	鹿児島	鹿児島	1	7/26			
47	沖縄	那覇	1	11/26			

B-1コース(18回)

	都道府県	開催地	回数	開催日			
1	北海道	札幌	1	11/8			
2	宮城	仙台	1	11/15			
3	東京	東京	4	10/9	10/29	11/1	12/11
4	新潟	新潟	1	11/22			
5	石川	金沢	1	11/26			
6	愛知	名古屋	2	10/18	11/29		
7	大阪	大阪	3	10/25	11/14	12/4	
8	広島	広島	1	10/29			
9	香川	高松	1	11/7			
10	福岡	福岡	1	12/11			
11	熊本	熊本	1	12/3			
12	沖縄	那覇	1	11/27			

B-2コース(13回)

	都道府県	開催地	回数	開催日
1	東京	東京	10	1/15
2				1/17
3				1/21
4				1/22
5				1/23
6				1/24
7				1/28
8				1/29
9				1/30
10				1/31
11	愛知	名古屋	1	1/24
12	大阪	大阪	2	1/28
13				1/29

Cコース (5回)

	都道府県	開催地	回数	開催日
1	東京	東京	4	11/28-11/29
2				12/12-12/13
3				12/19-12/20
4				1/22-1/23
5	大阪	大阪	1	1/30-1/31